

再評価時再評価結果(平成28年度)

担当課 : 徳島県砂防防災課

担当課長名 : 酒井 彰彦

事業の概要

事業名	総合流域防災事業	事業区分	総合流域防災事業	事業主体	徳島県
事業箇所	徳島県勝浦郡上勝町高畑	箇所名	檜地谷		
事業概要	砂防堰堤2基(H=10.5m L=50.2m V=1607m ³ , H=10.5m L=36.8m V=1010m ³), 溪流保全工 L=11.4m				
事業の目的・必要性	本溪流の上流部は荒廃が進行しており、出水時に土石流が発生すると下流の人家や道路等に甚大な被害を及ぼす恐れがある。 当地区内には、人家1戸や避難所である公民館、消防団詰所等があり、地域住民の人命や財産を守るため、平成21年度より総合流域防災事業に着手した。				
総事業費	340 百万円	進捗率	66%		

位置図 計画概要図

位置図

檜地谷総合流域防災事業

流域概要図

① 檜地谷(全景)

② 保全対象(避難所)

凡例

■ 砂防堰堤(予定)

事業評価結果

事業全体の投資効率性	基準年度	B/C	残事業B/C	総費用		総便益	
	平成28年度	3.8	8.9	4.0億円	用地費・工事費 等	15.2億円	人家1戸、道路、集会所等
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・保全対象の人家1戸とその住民の人命と財産を保全する。(一般資産被害軽減効果・人的被害軽減効果) ・避難所である集会所や地域の防災拠点である消防団詰所を保全し、地域の防災力の向上を図る。 						
社会経済情勢等の変化	H26.8月に発生した広島豪雨災害により土砂災害に対する防災意識が一層高まっている中、当事業の実施においては土砂災害に対して地域の安全や避難所を確保しながら、土地利用や保全対象に影響を与えることなく、防災面の向上に寄与している。						
事業の進捗状況	1基目の堰堤を整備中である。 現在の進捗率は事業費ベースで66%である。						
感度分析	感度分析の結果においても事業の効果は確保されている。 事業費+10%:3.4, 事業費-10%:4.2, 工期+10%:3.8, 工期-10%:3.8, 資産+10%:4.1, 資産-10%:3.4 残事業費+10%:8.2, 残事業費-10%:9.8, 残工期+10%:9.1, 残工期-10%:8.9, 残資産+10%:9.8, 残資産-10%:8.0						
事業進捗の見込み	平成31年度の完成を目指し、事業進捗を図る。						
対応方針	継続						
対応方針理由	地元からの要望も高く、事業進捗が見込めることから総合的に判断した。						

※総費用、総便益は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

継続の理由

想定さてる被害や社会的影響も大きい。
加えて第1期工区である1号堰堤は完成間近である。
これらの状況を総合的に判断し、総合流域防災事業を継続する。